

相談内容

下肢筋力の低下により、ふらつきがあり玄関の上がり框をまたぐ際つまづいて転倒してしまいます。周りに掴まるものも無いです。また、寝室からトイレへの導線で玄関を通らなければならない、手すりもないのでたまたまに玄関に落ちてしまうようです。住宅改修も考えましたが、出来るだけ福祉用具で何とかならないかと希望があり、相談に至りました。

『BEFORE』

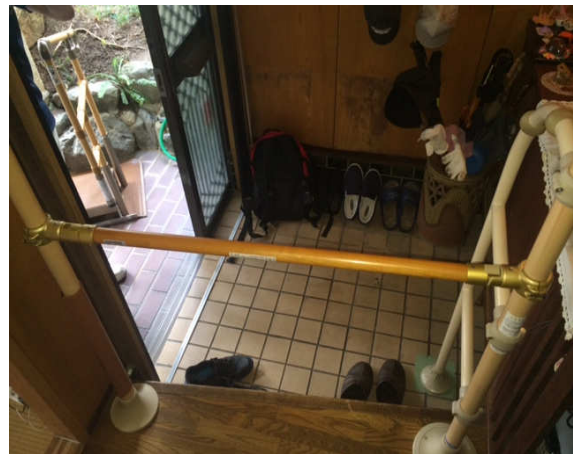


最初は上の写真の通り従来の上がり框手すりをデモ納品してみました。玄関の出入りはこの商品で動作は安全に行えると確認出来ました。しかし、後日モニタリングを行うと、寝室からトイレへの導線で玄関を通らなければならない、手すりに辿り着くまでに玄関から落ちてしまったら怖いとご相談されました。



迫田

『AFTER』



上の写真のようにベストポジションバーをH型に連結をし、跳ね上げ出来るタイプを選定致しました。跳ね上げタイプにすることによってトイレへ移動される際はバーを固定にし導線となります。玄関の出入り時には力の弱いお年寄りでも簡単に跳ね上げることが可能ですので臨機応変にご利用頂くことが出来ます。設置した後日モニタリングを行うと、玄関の出入り、トイレに行くときも安心して安全に移動出来るようになったと喜びの声をお聞きする事が出来ました！



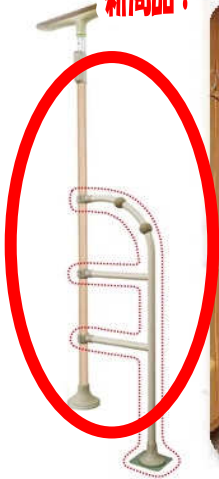
迫田

新商品!

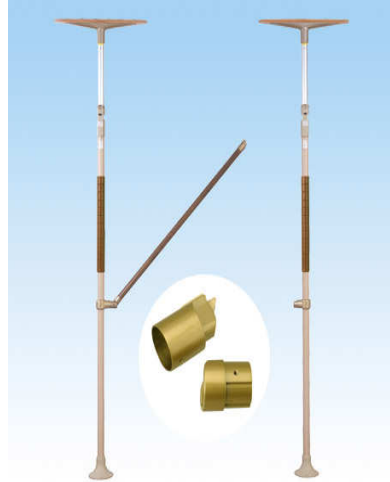
200単位

『今回提案した商品』

セットで1000単位



合計1200単位



『新商品の紹介』

構造



特徴1



アーム

玄関の段差を上り下りするに必要な奥行きと動きの流れをスムーズにするアーチ形状がシンプルにご利用者をサポートします。アーチ形状で上がり框(段差)昇降時に握りやすくなっています。握る場所を2段設けることにより、立ち座りの支えとして使用できます。

特徴2



固定ブラケット

素材はナイロン樹脂で、軽く摩擦性に優れています。ブラケットボルトは、ボルトが抜け落ちない形状になっています。

特徴3



保持力がアップしたベースの形状

2重のベースを使用することにより本体におこるズレ等を抑制します。本体ベース裏部・台座丸ベース裏部に滑り止めを付けることで、本体の回転・ズレをより抑制する効果が得られます。

住宅改修を行うことが難しいケースは住宅環境やご本人様、ご家族様の希望により多くあります。福祉用具も様々なニーズに応じて新商品がどんどんでております。これからも新しい提案があればご紹介していきます!

